

### 開設20周年記念特集号

### その④ 未来に向かって

明けましておめでとうございませぬ。



池上長寿園 理事長 橋本 満昭

五番目の区立特別養護老人ホームとして糀谷が開所して二十一年目の初春を迎えることができました。地域にお住いの皆様には、この間、いろいろな面でご協力いただきましたことを改めて深く感謝申し上げます。

当法人は、昨年四月に西馬込の高台に、小規模ですが三十床のユニット型特別養護老人ホームと五床のショートステイを、開設することが出来ました。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護と、訪問介護の拠点も池上に、それぞれ開設した他、シニアステーション田園調布の事業を受託させていただきました。

昨年社会福祉法が改正され、本年四月からすべての社会福祉法人の経営組織の在り方等が変更され、理事会と、評議員会の業務分担がはっきり分類されます。この他、一定規模以上の法人は、監事のほか会計監査人の監査も義務付けられ、私どもの法人も対象となります。必要な規程類の整備等の準備作業も進めているところです。

施設の大規模修繕工事についても本格的に動き始めます。

ところで、糀谷地区は五年前から、他地区に先駆けて地域全体を「福祉のまち」として、自治会や民生委員協議会、福祉施設などが中心となって、高齢者や障がいのある人などにやさしいまちづくり等を進められています。

夏の一日、数多くの福祉施設が地域と一体となり「祭り」で盛り上がる姿はとても強く印象に残っており、今年はどうな形で催されるのか今から楽しみにしてあります。

法人は「未来への創造」歴史を紡ぎ今に挑戦する！の経営理念のもと、行動基準等も定めております。みんなで考え、力をあわせ、施設を利用されている方や地域の皆様の期待に応えられるよう取り組んでまいります。これからもご支援よろしくお願いいたします。



池上長寿園 常務理事



今岡 正道

開設二十年の節目にあたり、地域の皆様、入居者・ご家族の皆様にご心よりの感謝を申し上げます。

当法人では、行動基準として《笑顔》《おもてなし》《安全》《チームワーク》の四点を掲げています。「糀谷」では、施設長のもと、そのいずれもが日々しっかりと実践されていると感じます。経営本部勤務の私共も、赴くたびに笑顔広がる雰囲気、思わず癒される想いです。これもひとえに、皆様の長年の温かい支えのおかげと存じます。『福祉のまち糀谷』の取組みでは、高齢・障がい等の支援の枠を越えたつながりが築かれています。わが「糀谷」は先輩格の施設として、さらにその輪を広

げ、連携を強めていく役割を担っているものと自負しております。

今後とも、当施設の活動にご理解ご支援を賜りますようお願いいたします。二十周年祝いのご挨拶とさせていただきます。



池上長寿園 経営本部総務課長



本間 秀樹

開設二十周年、おめでとうございます。

私の池上長寿園歴は、平成七年に糀谷の開設準備職員として採用されたところからスタートし、結婚や子供が生まれたのも糀谷在籍時でした。そのため私にとつての糀谷は、とても思い入れの強い施設として存在しています。

現在、社会福祉法の改正により社会福祉法人としての使命が

再認識され、地域における公益的な取り組みが強く求められています。糀谷地区は「福祉のまち糀谷」として、昔から地域のネットワークがとて強い地域であり、個人・団体を問わず多くの方々に協力いただきながら活動を行ってきた様々な実績があります。

今後、これまで支えて頂いたご家族や地域の方々と共に活躍されることを期待するとともに、「歴史を紡ぎ、今に挑戦する」ことを忘れずに、明るい未来を法人職員みんなで一緒に創り上げていきましょう。



池上長寿園

経営本部施設管理担当課長



藤井 聡

開設二十周年おめでとうございます

います。私は平成九年に池上長寿園に入職して来年で二十年になります。最初の十年をこの特養糀谷で働かせて頂きました。シヨートステイ担当、生活相談員、ケアマネジャーの仕事をして頂き、特養糀谷にはたくさんのお思い出が詰まっています。利用者の皆さんやご家族からたくさんのお言葉を教わり、時にはお叱りも受けながら喜びや悲しみを共有させて頂いた思い出は、何物にも代えがたい大切な宝物となっています。

特養糀谷は当時から地域のボランティアの皆さん、地域住民の皆さんに支えられている施設でした。洗濯、リネン交換、クラブ活動、車椅子の整備、行事のお手伝いなどこれまで数えきれないほどの人たちがこの施設を支えて下さいました。

池上長寿園は単なる社会福祉法人という存在だけではなく、区民すべてが幸せであってほしいと願つ心であり、未来にわたってその在り続ける大田区民の希望の象徴です。

今後大田区と糀谷の未来を見つけて頂けると幸いです。



# ほほえみ

## 特養糀谷 介護チーフリーダー

野口 肇

今年入職した二人の職員も、立派に成長を遂げ、利用者のケアにあたりています。多様化するこの現状に迅速に対応していくには、「新しい力」が一番！糀谷の未来は新しい力にかかっていると思います。温かく、見守ってまいります。

## 特養糀谷 二階チーフリーダー

縄手 典子

多様化するニーズにも合わせ対応が出来るようにスキルアップを図り、Safety (Safety 安全・Hospitality おもてなし・Smile 笑顔・Team work 団結力)を原動力としてご利用者に生きがいをもって穏やかに人生をまっとうして頂けるオンラインの施設を目指し自己啓発に取り組みます。



## 特養糀谷 一階チーフリーダー

石橋 慎吾

要介護者の「重度化」の波を現場で働く私たちも感じております。さらに高度な知識や技術を求められるというプロ意識を持ち、自己啓発にも努められるそんな職場づくりをしていきたいと考えております。

地域の皆様と歩んできた私たちの施設に、これからもお力添えをよろしくお願いいたします。

## 特養糀谷 看護チーフリーダー

中越 裕貴

利用者のご家族様や多職種と連携を図りながら、医療的な立場で、ご利用者様の穏やかで健やかな暮らしをサポートしていきたいと思っております。また、糀谷を選んで良かったと思って頂けるような施設作りに協力していきたいと思っております。

## 地域包括支援センター 糀谷 所長

村石 景代

「少子高齢化」が社会の大きな課題となっていますが、高齢者になっても住み慣れた地域で暮らすことが出来るように、地域の方や関係機関の方とも手を取りながら「安心して暮らせる地域」づくりの力を注いでまいります。

糀谷という地域から、情報を発信し、お住まいの方々のお役に立てるよう邁進して参りますので、今後ともお力添えをよろしくお願い致します。



「家族介護者の会」  
毎月第一水曜日  
十二時半～十五時

家族介護者の会は、介護の悩みなどを共有する懇談会、リフレッシュも兼ねて簡単な体操を行っております。

今後の開催日

- 一月十二日
- 一月八日
- 二月八日

「つながる講座」  
奇数月第四水曜日  
偶数月第一火曜日  
十二時半～十四時半

地域にお住まいの方を対象にした公開講座です。

祝日の際には、日時を変更する場合があります。

今後の開催日

- 一月二十五日(水) 十四時～十六時  
法律編「弁護士活用術」
- 六月 十四日(火)  
暮らしの防犯対策(予定)
- 七月二十七日(水)  
防火防災について(予定)

※「家族介護者の会」  
「つながる講座」いずれも

会場 特養糶谷一階 介護者教室

地域包括支援センター糶谷

オレンジカフェ  
「つながる」  
毎月第四水曜日  
十三時半～十六時

認知症の初期の方やその家族、認知症予防に関心のある方を対象に開催しています。

このカフェは、認知症の方やその家族の相談に心がけるとともに交流など楽しめる場です。

また、認知症の進行予防と早期発見など、認知症の方にもこの地域への目を向けます。

今後の開催日

- 一月二十六日
- 一月二十三日
- 二月二十三日

【内容】

お役立ち講座、糶谷在宅サービスセンター職員による体操、カフェタイムなど。

【参加費用】 二〇〇円(お飲物代)  
【場 所】 特養老人ホーム糶谷一階 介護者教室

参加希望・お問合わせ

地域包括支援センター糶谷  
〇三(三七四一)八八六一

皆様の参加お待ちしております。

二十周年記念特集を

振り返って

小誌「ほほえみ」は、今年度開設二十周年の特集をお届けして参りました。

毎号、編集会議を開くたびに試行錯誤の連続でした。

内容が決まれば、記事の依頼や写真の撮影などに取り掛かり、施設外の方にも原稿を願いましたので、季刊発行とはいえ、気の休まることはありませんでした。

それでも、このことが最終回の発行を終え、改めて、皆さまに支えられている施設なのだと実感させられております。協力頂いた皆さま、ありがとうございます。

◆編集後記◆

ほほえみ二十八号まで愛読ありがとうございます。

今号で、二十周年記念号も最後となります。

これまでの施設づくりからの施設を皆様に楽しく読んで頂けるよう作成していきたくと思っています。

今号も楽しく読んで頂けたら幸いです。

平成二十九年一月吉日  
広報委員 杉原・若林・小泉  
大澤・平川・稲田  
村石・大家

<http://www.ikeyamior.jp/facility/koujiya/tabid/115/Default.aspx>



(広報委員会一同)

ほほえみ 第36号

平成 29 年 1 月 15 日発行  
社会福祉法人池上長寿園  
羽田・糶谷事業部門  
糶谷広報委員会  
〒144-0034  
東京都大田区西糶谷  
二丁目12-1  
電話 03-3745-3001